



絵はイメージ

続・三河戦国物語

畔田（くろだ）家の存亡

「おんな城主直虎」に出てくる今川義元が駿河・遠江を治めていた時代、この地域では戸田と牧野が争っていた。ところで戸田家に臣従していたと思われる有力な豪族「畔田（くろだ）氏」は、歴史上、多くの登場を見ないが、城下町から野依町・草間町あたりを手中にしていた時代があり、幾つかの居館、居城の遺跡が残る。畔田氏は室町末期からどのようにこの地域で勢力をふるっていたのか、不明な点が多い。しかし、今回二川宿本陣資料館の学芸員が、去年の「三河戦国物語・戸田家の春秋」に引き続き、その時代のこの地域の様相と「畔田氏」の存在を、最大の努力で初期の戦国時代のドラマをたどりひも解きます。

回	開催日	開催時間	会場	講師
1	5月18日(木)	14:00～15:30	ミナクル	二川宿本陣資料館 学芸員 高橋洋充さん
2	5月25日(木)			
3	6月1日(木)	13:00～16:00	現地見学	

- 1、受講料 無料
- 2、定員 30人（定員がオーバーしたときには抽選となります。ご容赦を！）
- 3、申込 5月7日(日) 午前中までに「ミナクル・南稜地区市民館」

☎0532-26-0010 にお申し込みください。